

第3学年	数学 科	使用教材	教科書（「未来へひろがる数学3」啓林館） 問題集（「わかる数学3」学宝社） 問題集（「3年間の総整理問題集」正進社）
------	------	------	--

<学習の目標>

- ・数の平方根、多項式と2次方程式、図形の相似、円周角と中心角の関係、三平方の定理、関数 $y = ax^2$ 、標本調査などについての基礎的な概念や原理・法則を理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、表現・処理をしたりする技能を身に付けるようにする。
- ・数の性質や計算について考え文字を用いて数量の関係や法則を考える力、図形の性質や計量について論理的に考え表現する力、関数関係の特徴を表・式・グラフに関連付けて考える力、母集団と標本の関係に着目し考える力を養う。
- ・数学のよさを実感し、生活に活かそうとする態度、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとする態度を養う。

授業のポイント	・積極的に発表し、先生や友だちの話をよく聞く。 ・自分の考えや解き方を友だちと交流する。 ・わからないときは先生に質問する。
家庭学習について	・習った問題をその日のうちに問題集で練習する。 ・復習に重点をおき、できるだけ毎日学習する。 ・問題集や練習プリントを使って、計算問題は繰り返し練習する。
テストについて	・定期テスト、実力テスト、小テスト

評価の観点	判断基準について
基礎的な概念・原理・法則を理解し、数学的に表現・処理する技能を身につけている。	授業中の様子・提出物
数量・図形などの関係を的確にとらえ、論理的に考察することがで、数学的に表現する力を身につけている。	定期テスト・小テスト
主体的に粘り強く学習に取り組み、数学を生活や学習に生かそうとしている。	定期テスト・小テスト

<1学期>

月	学習内容	付けさせたい力	課題
4	第1章 式の展開と因数分解 1) 式の展開と因数分解	・単項式と多項式の乗法および多項式を単項式で割る除法の計算ができる。 ・簡単な1次式の乗法の計算および公式を用いる簡単な式の展開ができる。	教科書 プリント 問題集
5	2) 式の計算の利用	・因数分解の意味を理解するとともに、公式を用いる簡単な因数分解ができる。さらに、置換などの方法でも解くことができる。 ・文字を用いた式で数量および数量の関係をとらえ説明できる。	
6	第2章 平方根 1) 平方根 2) 根号を含む式の計算 3) 平方根の利用	・平方根の必要性和意味を理解する。 ・自然数の素因数分解ができる。 ・平方根を含む式の計算ができる。 ・具体的な場面で平方根を用いて処理することができる。	
7	第3章 2次方程式 1) 2次方程式の解き方	・2次方程式の必要性和意味およびその解の意味を理解する。 ・平方の形に変形したり解の公式や因数分解を利用したりして2次方程式を解くことができる。	

<荒牧中学校 研究テーマ> 「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成 ～言語活動の先にある協同的探究を目指して～」 既習事項を使って説明する機会を多くもうけ、意見を交流し思考力を深める。

【評定の総括】

四捨五入による総括

学期末または、学年末において総括された観点別学習状況の評価 A、B、C を5、3、1 点に換算（得点化）して算出し、四捨五入によって総括する方法
（兵庫県教育委員会「学習評価の在り方」P.13による方法）

パターン	観点①	観点②	観点③	数値	評定
1	A	A	A	15	5
2	A	A	B	13	4
3	A	B	B	11	
4	A	A	C		
5	A	B	C	9	3
6	B	B	B		
7	B	B	C	7	2
8	A	C	C		
9	B	C	C	5	
10	C	C	C	3	1